



<http://www.town.yuza.yamagata.jp/>

No.167

12月定例議会号

令和7年(2025年)

2月1日発行

議会だより

親子で癒しの時間

関連記事：P.12



12月定例会

補正予算審査特別委員会……………P.2

補正予算レポート……………P.4

一般質問……………P.6

議案内容と採決の結果……………P.10

シリーズ遊佐人^②(あそぶ塾)……………P.11

議会クイズ・編集室より……………P.12

補正予算審査特別委員会

12月6日

キャッシュレス決済緊急経済支援事業に「待った」

緊急経済支援事業6500万円を削除する修正案が可決

*詳細はP4、5に掲載。



補正予算審査特別委員会
委員長 駒井 江美子
副委員長 本間 知広

補正予算

1億8400万円を追加し、134億8100万円に。歳入では灯油等購入助成事業補助金430万円を、歳出では農林水産物等災害対策事業補助金2010万円、松くい虫防除委託料6700万円他を計上した。

キャッシュレス決済緊急経済支援事業に6500万円計上されたが、説明不足や公平性に欠けるなどの理由から事業費6500万円を削除する修正案が可決された。

他の主な補正予算

国際交流事業負担金	758万円
観光施設整備工事費	650万円
福祉灯油等購入費助成金	900万円
消防団員出動報酬	262万円

補正予算審査

補正予算レポート

一般質問

議案内容・採決

遊佐 人

産業課

基金を取り崩してまで今か

町が最優先するべきは災害復旧と町民の支援なぜペイペイか。(今野博義委員)

年度末には例年と同程度の基金残を確保出来る見込み。事業者の悲痛な声として商工会からの要望もあったため。

災害復旧がまだの今なぜ今か

財調6500万円を財源とする「キャッシュレス決済事業」は、いつ判断されたのか。(菅原和幸委員)

11月上旬に、商工会関係者からの要望もあったが、年度当初から協議、計画を進めていたものである。

産業活性化対策事業負担金の増額

被災事業者再建助成金の減額との関連性は。(今野博義委員)

事業者の保険適用などにより県助成金の申請が減少。県助成金の対象外となった資産の救済のため、商工会で事業を新設し、不足分を増額。

洋上風力事業の産業振興の補助

遊佐町洋上風力産業振興プラットフォームへの50万円の補助内容は。(菅原和幸委員)

洋上風力発電事業は、町の産業振興にも繋がる。同組織の事務経費への補助である。

松くい虫防除の現状と課題は

毎年高温少雨が続き、松枯被害が拡大し、予算内で被害抑制は可能か。(渋谷敏委員)

被害木の伐倒だけでは全量駆除は厳しい状況。今後は、庄内全域での混合林化や薬剤防除対策の拡大等の検討を進める。

荒廃した農地の復活に補助

やまがた農地リフレッシュ&アクション事業補助金とは。(那須正幸委員)

5年度からの新規事業。荒廃した農地の復活に活用でき2分の1補助となる。農地再生を推進するため、周知に力を入れる。

荒廃農地再生のため、県と町が同率補助する事業だが、中山間地域か。(菅原和幸委員)

今回は中山間地域の水田である。所有者の事情で耕作が継続できず、担い手が受託者となり申請する事業である。



薬剤散布の様子

教育課

社会体育振興費の備品購入費

問 社会体育を振興させなければならぬが、備品購入の内容は。
(斎藤 弥志夫 委員)

答 旧藤崎小学校体育館のバレーボール用のアンテナ、ネット、支柱などが古くなったため新しいものと交換するもの。

食育・地産地消促進事業は

問 計画による学校給食の伝統食や行事食の実施、地元食材の調達は。
(渋谷 敏 委員)

答 地産地消の観点から町内の商店や農家からご理解をいただいている。季節の献立情報は、校内やお便りで伝えている。

企画課

国際交流事業負担金は

問 5年度は2回訪問した分の金額だったが、それより増額している。理由は。
(伊原 ひとみ 委員)

答 ハンガリーの物価高騰のため、旅費、ガソリン、食費などが例年より大幅に値上がりし、経費が増えたため。

救助用ゴムボート

問 どのようなボートをどこに配備する予定か。
(佐藤 俊太郎 委員)

答 消防団と協議の上、4人乗りボートを吹浦防災倉庫と十日町ポンプ庫に配備予定である。

総務課

豪雨災害の影響による増額か

問 消防団員の出勤報酬が262万円の増額だが、豪雨災害によるものか。
(本間 知広 委員)

答 豪雨災害の影響により出勤報酬が増えたことで、今後の支出見込み額に対する不足分を補正するもの。

財政調整基金

問 災害関係での財政調整基金の支出が続いているが、今後の見通しは。
(遊佐 亮太 委員)

答 年度当初に10億円程度を目安に財政調整基金を積み立てており、7年度当初も同程度に収まる見込み。

観光施設整備基金

問 観光施設整備事業に対してこちらの基金を充てない理由は。
(遊佐 亮太 委員)

答 財政調整基金の年度当初10億円という目安が先にあり、当該基金は今後の整備見込みや予算全体のバランスを見ながら運用している。

社会体育施設費の施設整備

問 古い施設を更新しなければならぬが、施設整備の内容は。
(斎藤 弥志夫 委員)

答 旧藤崎小学校と旧藤崎小学校体育館の照明器具の交換で、LEDに変更するもの。

学校給食費無償化事業補助金

問 10月～3月までの無償化となっているが、増額分の補助金の内容は。
(那須 正幸 委員)

答 小中学生で町内に住所を有し、町外へ通っている児童・生徒へ補助する内容である。

国際交流ハンガリー派遣事業

問 物価高など社会状況が変わっている。受け入れ側の事業継続の考えは。
(本間 知広 委員)

答 市長が変わるなどの組織の変化や現地で物価高騰など起こっているが事業継続の考えは変わらない。

遊楽里におけるカラス対策

問 どのような状況でどのように対処したのか。
(佐藤 俊太郎 委員)

答 屋上などにカラスが集まり、糞により窓が汚れるため忌避剤を使い対処した。

災害対策費の備品購入

問 組み立てトランク型自動ラップ式トイレの説明と保管場所は。
(伊原 ひとみ 委員)

答 便座にビニール袋を設置。凝固剤を入れ、使用後は電熱圧着して個包装する。保管場所は役場の防災倉庫。

キャッシュレス 決済事業の行方は



12月定例会に続いて、1月臨時会においてキャッシュレス決済事業に関する補正予算が提出され、審議されました。

12月定例会

12月補正予算の動画は
こちらからご覧になれます

「今じゃない」キャッシュレス決済事業否決 水害の被害額が見えない中、町のお金を使うのか



12月6日の補正予算審査特別委員会で、キャッシュレス決済事業6500万円をめぐる賛否が分かれました。

緊急経済対策キャッシュレス決済事業について、町は商工会からの要望、町民からの声を受け災害で疲弊した経済対策として行う旨の説明がありました。それに対し、7月25日の水害復旧にどのくらい費用がかかるか見えない中「財政調整基金を取り崩して行うべきことなのか」「キャッシュレス決済事業としては7回目となるが検証した上での決定なのか」などの質問がありました。P5に討論された内容を記載しています。



1月臨時会

1月補正予算の動画は
こちらからご覧になれます

予算確保でキャッシュレス決済事業可決 国・県の補助金が確定



キャッシュレス決済事業の補正予算が、12月に引き続き1月14日の臨時会に提出されました。「他に選択肢はなかったのか」などの質問がありました。

今回は「国や県からの補助金を確保した」という点を評価し
7130万円の予算は可決され、7回目の事業として3月に実施されます。

この事業の効果について客観的な調査分析を行い、町民・事業者に公平に恩恵が行きわたるよう活用してほしいという付帯決議もあわせて可決されました。

12月定例会での討論

事業に賛成!

災害があり経済が低迷している中、消費喚起などの要望に町が答えてくれたことを評価する。人口減で店舗の数も減り、町民の購買力は減っている。国からの交付金があり、町の負担も減る。財源は大事だが、財政の見通しも立っている



ほんま ともひろ
本間 知広 議員

るのであれば、過去6回行っていて定着した事業であるので、地域に大きな安心感を与えていると考えている。

これまでのキャッシュレス経済支援事業で町に及ぼした経済効果は14.8億円にのぼり、加えてキャッシュレス決済ツールが町内に普及する効果により、町内のペイペイユーザー率は全国自治体の中でも非常に高くなっている。

今般の物価高騰と7月の豪雨災害により町の産業が疲弊している中、パンデミック後の購買



しぶや さとし
渋谷 敏 議員

意欲は減退が続き、一刻も早い経済対策が待たれる状況にある。町民や事業者からはこの事業の開催を求める声も多く、官民一体で町の経済を支援することが必要であると考えている。

水害の被害に遭い、家屋の復旧などがまだ途中の住民や事業者もいる。緊急経済対策は必要だと思うが、平等性を考えるとキャッシュレス決済事業ではなく、町民皆が一丸となって使えるプレミアム商品券のほうが望ましい。国の交付金が出る予定とはいえ、しっかりと予算を確保し、足りない部分も確保した上で春ころにやるのが妥当だと考える。



なす まさゆき
那須 正幸 議員

緊急経済対策を否定するものではないが、7月の災害復旧が途中であり、年度末までの町が負担する費用がどのくらい増額になるのかははっきりしていない。この状況で、このキャッシュレス決済事業には賛成しかねる。国からの交付金が見込まれるのなら、確実に交付決定してから実施することを望む。町の財源が町民にくまなく還元できるのは、プレミアム商品券であると考えている。



いはら
伊原 ひとみ 議員

事業に反対!

キャッシュレス決済事業で儲けを出すのは、キャッシュレス決済事業者だと考えている。遊佐町は遊佐町らしい経済のあり方、商業のあり方があると思う。キャッシュレス決済事業を使い中央の事業者に利益がいくような発展のさせ方をすると、もっと経済が衰退していくのではないかと。どうやって経済を上向けていくべきなのかという立場を持ったほうがいい。キャッシュレス決済事業をやっている、やっていないで商店で差が出る、町外の人への買い物も遊佐町民が補填することになるとい議論にも発展しかねない。町内でデジタル通貨発行を実施するなどの思い切った対策ならば、ぜひお願いしたいが単に中央の事業に乗るとい政策は賛同できない。



ゆさ りょうた
遊佐 亮太 議員

一般質問とは

町の行政全般にわたって、問題や課題を明らかにし、政策の改善や新規の政策の採用を求めるために行います。

*各議員の一般質問録画映像は二次元コードからアクセスしてください。

一般質問通告の要旨（通告順）

- 菅原和幸議員
○「松永町政の将来ビジョン」は
- 遊佐亮太議員
○観光振興について
- 伊原ひとみ議員
○町内全域の活性化の展望は
- 本間知広議員
○「ふらっと」移転後の利活用は
- 今野博義議員
○「新・道の駅」整備計画の詳細を聞く
- 佐藤俊太郎議員
○樹木管理状況調査と把握実態は
- 駒井江美子議員
○特定の事業者との関わりと今後
- 那須正幸議員
○ひきこもり町の現状と対策は
- 斎藤弥志夫議員
○こども意見箱のなりすまし防止
- 渋谷敏議員
○教訓を生かした町の防災体制は



「松永町政の将来ビジョン」は



12月定例会で行っていた
政策提言を9月に実施

遊佐町を輝かせる「幸せの4K」
啓 7年度、町政運営の「将来ビジョン」となる次期振興計画の基本構想を策定。健康、教育、環境、観光の「4K」でまちづくりを共有していく。
提言については、7年度事業に未反映のものもある。

問 7年度は、町長が自らの政策を反映させる町政運営の初年度になる。次期振興計画が策定中だが、「松永町政の将来ビジョン」は、9月の時期に初めて行った「政策提言」の、施策の反映状況は。



質問者の動画が見られます。



観光振興について



当町のシンボル・
鳥海山は多くの人を惹きつける

夏季に向かって上昇、冬季は減少
5年度実績は267万人。夏山や海水浴シーズンの7月～8月が多く、冬季に向かい減少、3月から夏季に向けて上昇。その他詳細は掴めておらず、把握には近隣自治体との広域連携が必要。

問 当町には年間何名の方が訪れ、町にいくらお金を落としているのか。どの地域からか、どこでお金を落としているのか、町内での導線、季節ごとの差、インバウンド、それぞれの状況は。



ゆさ りょうた
遊佐 亮太
議員



質問者の動画が見られます。

町内全域の活性化の展望は



多くの期待を担う「新・道の駅」
(イメージ図)

「新・道の駅」は町、鳥海山に導線を紡ぐ情報発信拠点を目指す。指定管理候補者、現道の駅運営会社、商工会、観光協会などの各種団体と「新・道の駅」を切り口として町の将来像を共有していきたいと考える。

問 「新・道の駅」オープンに伴い、同時に町内に立ち寄ってもらう飲食店、宿泊施設などの充実と展開も考えていかなければならない。「新・道の駅」から波及させての町づくりの展望は。



いはら
伊原 ひとみ
議員



質問者の動画が見られます。

「ふらっと」移転後の利活用は



「新・道の駅」に移転予定

移転後の利活用として、現在遊佐町地域活性化拠点施設の共同加工場、貸工房などの機能の移転を計画している。
今後とも施設の有効活用に向けてしっかりと検討を進めたい。

問 「新・道の駅」の整備が進んでおり、現在の「ふらっと」が移転予定になっている。移転後は施設が空き状態になるが、施設の利活用をどのように考えているか。
有効活用に向けて検討を進める



ほんま ともひろ
本間 知広
議員



質問者の動画が見られます。



「新・道の駅」整備計画の詳細を聞く



「新・道の駅」整備予定地

問 地域の核として貢献することが重要
答 用地取得費を含め約35億円。他に上下水道整備費等に約2億2千万円。周辺地域への波及効果として関係人口の拡大と連携の仕組み作りを考える。町への金銭的な還元も今後話題とし、検討していく。

問 用地取得費を含め現在の基本設計終了時点での整備費総額は。建設費は町の負担、「新・道の駅」の利益や売上げは指定管理候補者であり、負担のみが町民にのしかかるように見えるが町民、町のメリットは。
答 東京日野市で発生した樹木の枝落下事故を受け、国交省実施の調査結果と管理状況はどのようになっているか。管理は樹木台帳などを作成し、簿冊によって管理すべきではないか。



こんの ひろよし
今野 博義
議員



質問者の動画が見られます。

補正予算審査

補正予算レポート

一般質問

議案内容・採決

遊佐 人

樹木管理状況調査と把握実態は



枯死木の状況

問 樹木の簿冊管理を検討する
答 都市公園における伐倒や枝の落下による被害はない。町内全体の樹木管理を樹木台帳などで実施することは、今後検討する。

問 5年度から、同じ一般社団法人と遊佐町との共催等で、複数回イベントを開催している。
答 この事業者と関わるようになった経緯と今後の予定は。



さとう しゅんたろう
佐藤 俊太郎
議員



質問者の動画が見られます。

特定の事業者との関わりと今後



共催で開催したチラシ

問 5年度に後援許可申請を受けたことがきっかけで、町の地域振興と方向性が一致しているため、共催等でイベントを開催している。
答 今後も方向性が合えば一緒に行う予定である。

問 5年度から、同じ一般社団法人と遊佐町との共催等で、複数回イベントを開催している。
答 この事業者と関わるようになった経緯と今後の予定は。



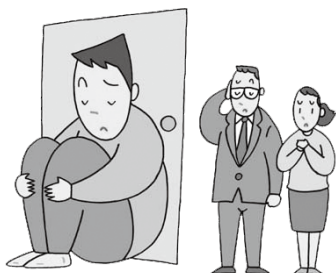
こま い え み こ
駒井 江美子
議員



質問者の動画が見られます。



ひきこもり 町の現状と対策は



答 町では総合福祉センターを会場に年10回「ひきこもり相談会」を実施。また、若者居場所支援として第1・3火曜日に「フリースペース」を開催している。
研究会や相談会を重ねながら継続的に支援を行う。

安心して暮らせる地域づくりを

問 5年に一度のアンケート結果における出現率は、ほぼ変化がなかったが、40歳以上の中高年が増えている。親は70歳を超え経済的、精神的に負担が重くなる。町が行っている対策は。



なす まさゆき
那須 正幸
議員



質問者の動画が見られます。

こども意見箱のなりすまし防止



遊佐町こども意見箱

答 学校側との調整において、意見書への氏名記載について協議をし、最終的にニックネームを使用した投稿は不可であるという結論になった。

ニックネーム投稿は不可

問 こどもと若者の視点に立った政策を実施するために、こども意見箱を設置した。なりすまし投稿を防止するには、ニックネームを使用した投稿を禁止しなければならない。



さいとう やしお
齋藤 弥志夫
議員



質問者の動画が見られます。

教訓を生かした町の防災体制は



答 今回の豪雨災害を受けて、町の地域防災計画を町民に理解いただくためのダイジェスト版を検討する。また、6年10月施行の防災備蓄品助成が要支援者世帯に広まらない場合は、補助率引き上げも検討する。

防災計画の周知と防災備品の拡充

問 甚大な被害を受けた7月の豪雨災害において、町は多くの課題を残した。今後も「誰一人取り残さない」町づくりを進める中で、どのように課題整理を行い、施策を講じる考えか。



しぶや さとし
渋谷 敏
議員



質問者の動画が見られます。

12月定例会の議案内容 (専決処分他、9件)

議案番号	議案名	内 容
議76号	令和6年度遊佐町一般会計補正予算(第7号)の専決処分の承認について	令和6年7月25日大雨災害を受け実施した災害廃棄物処理事業の事業予算追加のための専決処分
議77号	令和6年度遊佐町一般会計補正予算(第8号)	P2～P3に審議内容を記載
議78号	令和6年度遊佐町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	歳入、歳出にそれぞれ31,791千円追加し 歳入、歳出それぞれ1,634,659千円とする。
議79号	令和6年度遊佐町介護保険特別会計補正予算(第2号)	歳入、歳出にそれぞれ2,000千円追加し 歳入、歳出それぞれ1,995,000千円とする。
議80号	遊佐町下水道条例の一部を改正する条例の制定について	国の定める標準下水道条例の改正に伴う条例の改正
議81号	高瀬まちづくりセンター移転改修工事(旧高瀬小学校)に係る請負契約の一部変更について	移転改修工事の一部変更に伴い、地方自治法の規定により契約金額を変更するもの
議82号	字の区域及び名称の変更について	地方自治法の規定によるもの
議83号	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	山形県人事委員会勧告に準じ、一般職職員の期末勤勉手当の改定に伴い特別職の改定を行うもの
議84号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	山形県人事委員会勧告に準じ、職員の給与改定を行うもの
議85号	令和6年度町道白木・宮海線米橋橋梁撤去工事(右岸工区)に係る請負契約の一部変更について	撤去工事の一部変更に伴い、地方自治法の規定により契約金額を変更するもの

〈傍聴者 のべ50人〉

賛否が分かれた議案 12月定例会

○賛成 ×反対

上程議案		遊佐亮太	伊原ひとみ	駒井江美子	今野博義	渋谷敏	本間知広	那須正幸	佐藤俊太郎	菅原和幸	土門治明	斎藤弥志夫	高橋冠治	議決結果 (賛成：反対)
	令和6年度一般会計補正予算(第8号)に対する修正案	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	—	可決 (6：5)
議77号	令和6年度一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	可決 (10：1)
議83号	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決 (10：1)

1月臨時会の議案内容 (補正予算、1件)

議案番号	議案名	内 容
議77号	令和6年度遊佐町一般会計補正予算(第9号)	歳入、歳出にそれぞれ327,000千円追加し 歳入、歳出それぞれ13,808,000千円とする。

〈傍聴者 のべ1人〉

賛否が分かれた議案 1月臨時会

○賛成 ×反対

上程議案		遊佐亮太	伊原ひとみ	駒井江美子	今野博義	渋谷敏	本間知広	那須正幸	佐藤俊太郎	菅原和幸	土門治明	斎藤弥志夫	高橋冠治	議決結果 (賛成：反対)
発議1号	議第1号令和6年度一般会計補正予算(第9号)に対する付帯決議	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	—	可決 (6：5)

シリーズ 遊佐人 ²⁰ Yuzajin

現在の状況

遊佐学童保育あそぶ塾は、令和5年に閉校した蕨岡小学校に移転して、今年で2年目になります。

旧蕨岡小学校北側校舎のわらびっこルーム、教室2つを利用しています。6年度は、6地区から38名の児童が登録しており、平日は、登録の半分ほどの児童が利用しています。指導員4人体制で児童たちを見守っています。



室内で思い思いに遊ぶ様子

遊佐学童保育あそぶ塾

子どもたちは遊佐の宝。子どもたちを育む施設を訪ねます。今回は、遊佐学童保育あそぶ塾（上大内地内）。池田一美運営委員長と、池田美佳支援員にお話をうかがいました。

心がけていること 平日の様子

子どもと保護者の考えに寄り添って学童を運営するように心がけています。

学童に来る子どもたちには、一人ずつ名前を呼んで「○○さん、おかえり〜」と声がけをするようにしています。バスを降りてからは走らないで来るというルールを守るように、でも早く学童に行きたいという気持ちからか速足で入ってくる子どもたちがとてもかわいいです。

平日は、おやつ後に17時まではフリータイムとして好きな遊びをして過ごします。気候がいいときは、グラウンドや、校舎の裏側のかっぱ池の屋外で過ごす子どもたちや、お絵描きやプチブロック、カードゲームなどで遊ぶ子どもたちなど思い思いに過ごしています。今は、わらびっこルームで紙ドッジボールや野球をする子どもが多いです。

学童にいる間の限られた時間を子どもたちが楽しめるように工夫しています。ドッジボールをやりたい子、野球をやりたい子がいるときは、どうやったらその日のうちにどちらも遊べるかを子どもたちが考えて決められるよう支援員が調整することもあります。

それぞれの子が好きなことを把握して、その子の好きが広がって、そして続いていくように、興味のある本や、ブロックなどを学童で購入したりしています。



かっぱ池で遊ぶ子どもたち

長期休みと年に一度のお楽しみ

長期休みは人数が増えますが、みんなで仲良く過ごしています。夏休みには、運営委員で子どもと保護者どちらも参加できるイベントを企画して楽しんでいます。昨年は、B B Qと綿あめとかき氷、今年は屋台を出してできたて熱々のタコ焼きや焼きそば、フランクフルト、飲み物などを出しました。そして、巨大輪投げをみんなで楽しみました。

学童のOBやOGもこのイベントの手伝いに来てくれて活躍してくれました。今度の冬休みには、OB、OGでけん玉やコマの検定をしてくれることになっています。



夏休み企画で大人も楽しめます

町へ望むこと

遊佐小学校で夏休みのプール開放がないため、学童で小型のプールを購入して夏には水遊びをしています。旧小学校のプールを整備して夏休みの間、学童だけでなく地区在住の皆さんに開放して旧小学校の施設を有効活用してもらえたらありがたいと思います。

また、年々学童の需要が高まっていて、前号で紹介された「ぼっかぼかクラブ」と同様に学童を希望している方にお断りをしなければいけない状況です。特に長期休みの子どもが居場所に困っている保護者さんが多いと感じています。町には、子どもたちの居場所についてもっと真摯に向き合って対応してほしいと思います。



小型プールで水遊び

議会を傍聴してみませんか 3月定例会のご案内

遊佐町議会は、年間4回の定例会が開催されます。

3月定例会は、本会議と補正予算・予算審査特別委員会が議場で行われます。

一度傍聴してみませんか？

3月定例会の予定

- 3月 3日 (月) 本会議
- 3月 4日 (火) 補正予算特別委員会
- 3月 5日 (水) 一般質問
- 3月 6日 (木) 一般質問
- 3月12日 (水) 予算特別委員会
- 3月13日 (木) 予算特別委員会・本会議

※変更する場合もございますので、傍聴の際はあらかじめ議会事務局(☎72-5889)にご確認ください。

表紙の写真

親子でリラックス ベビーマッサージ

12月24日に遊佐町子どもセンターでベビーマッサージが開催された。生後2か月から9か月の赤ちゃんとママたちの7組が参加していた。ベビーマッサージ講師の明るくて優しい効果的な声掛けや、参加者同士も知り合いが多いこともあり、和やかで笑顔あふれる時間となっていた。ベビーマッサージでは、赤ちゃんとのスキンシップをとりながら、ママたちも効果があ



るストレッチなどもしていた。ふだん家では忙しいママたちにとってゆったりとした気持ちで赤ちゃんとおごせるのは貴重な時間のようだった。

議会クイズ



123

令和6年12月1日166号の議会クイズには31名の方の応募があり、30名の方が正解でした。

答え ①B ②C ③A

当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

問題

- ①「将来ビジョン」の4 K. 健康、教育、環境あと一つは。
- A 子育て
B 危機管理
C 観光

- A 150万円
B 262万円
C 650万円

- ②消防団員出勤報酬の補正予算金額は。

- A 150万円
B 262万円
C 650万円

- ③やまがた農地リフレックス&アクション事業補助金とは。
- A 荒廃農地再生に活用
B 農地拡大に活用
C 新規作物作付に活用

応募方法

ハガキに答えの記号(例①A ②B ③C)住所、氏名、年齢を書いてください。

正解者の中から10名様に米くちゃんスタンプカード(お買い物券1000円分を、お届けします。

ご応募いただいた方の個人情報、この議会クイズ以外の目的には使用しません。町広報に折込みのハガキは使えません。

なお、当選者は町民に限定させていただきます。

★ハガキの余白に答えのほかに議会へのご要望、ご意見をいただければ大歓迎です。

★あて先/99-8301 遊佐町遊佐字舞鶴202 役場内 議会事務局 締め切り2月28日 発表は次号です。

編集室より

遊佐町合併70周年記念事業で、遊佐町議会は、もみの木の記念植樹を行います。そのもみの木は、植樹の前に遊佐町子どもセンターのクリスマスツリーとして活用していただきました。クリスマスツリーの飾りつけは、吹浦保育園の子どもたちと議員たちと一緒にやりました。元気な子どもたちからこちらにもエネルギーをもらえて、楽しい時間でした。もみの木は、3月にふれあい広場に植樹されま



(駒井江美子委員)

- 発行人 議長 高橋冠治
- 議会広報常任委員会
- 委員長 本間知広
- 副委員長 駒井江美子
- 委員 齋藤弥志夫
- 委員 土門治明
- 委員 渋谷敏
- 委員 伊原ひとみ